


第4回ハクチョウのまちフォトコンテスト 審査結果

最優秀賞	こども大賞
	
<p>タイトル:朝日を浴びて コメント:浅所の白鳥には30年も通いましたが、この日みたいな白鳥の飛立ちはその日初めてである。この日は日の出も良く、日が昇るとともにこの場所に行ったらえさをもらえと思ったのか、一斉に飛立つ時の1枚です。</p>	<p>タイトル:かわいいハートがた コメント:2羽のハートがたをまっていたけれどならなかったので、1羽がみずに顔を入れたところをとりました。</p>
<p>木村 清栄 (青森市)</p>	<p>三宅 香埜子 (青森市)</p>

〔各審査部門の優秀作品〕

思わず笑っちゃうハクチョウ部門	フリー部門
	
<p>タイトル:交通整理 コメント:撮影後の帰路、朝食に夢中の白鳥を発見。何か起きないか待っていたら羽を広げてくれた。</p>	<p>タイトル:威嚇 コメント:白鳥の羽ばたきには、愛情表現や威嚇行動などがあるそうですが、写真は追い散らしている様で威嚇しているようです。</p>
<p>鹿内 秀雄 (青森市)</p>	<p>山本 幸次 (青森市)</p>

〔各審査部門の優秀作品〕

こども部門	町外にいるハクチョウ部門
	
<p>タイトル: 雨や鳥 コメント: 白鳥を撮影した時にぐうぜんにかモメが傘のように入り込み、まるで、あまやどりしているような一枚だった。</p>	<p>タイトル: 藍染 コメント: 深い青空が、白鳥を、藍色に染めてくれました！（ノートレミングです。）</p>
<p>小形 怜央奈（平内町）</p>	<p>太田 三郎（滋賀県）</p>

カメラ女子部門

<p>タイトル: 絆のテレマーク コメント: 夕方、浅所海岸に四羽そろって着水した。</p>
<p>村上 美枝子（平内町）</p>